

市民ネットワーク千葉県 2018年7月 95号



財務省官僚によるセクハラに抗議する緊急集会 (4/23)
黒のドレスコードで集会に参加した女性たち
#MeToo #With Youのカードを掲げた

特に地方の議会や女性議員の割合が低い議会、視察先や懇親会のような場で起きている実態もわかりました。

2014年、東京都議会が発言中の議員に「産んでから言え」「早く結婚しろ」とヤジが飛んだ事件がありました。これを受け、元職も含む全国の女性議員を対象に行ったアンケートでは、生々しい体験が寄せられました。

議会は巣窟

一方日本では、昨年5月に伊藤詩織さんが勇気ある訴えをしたにもかかわらず、マスコミ報道は消極的です。今年5月の「メディアで働く女性ネットワーク」設立も、大きくは報じられず、日本の#MeToo運動は世界に遅れを取っています。

権力とセットのハラスメント

職場では上司から部下へのセクハラが多く、パワハラも併せて起きていると考えるのが自然です。そして朝日の記者が財務省の事務次官から受けたセクハラは「オシ高級官僚、オマエ記事欲しいんだろ」という、まさにパワハラとセットの事件です。

周回遅れの日本版#MeToo

アメリカで始まった#MeToo運動は、2ヶ月足らずでタイム誌の表紙を飾るまでの盛り上がりを見せました。



市民ネットワーク/ジェンダープロジェクト まきけい

自治体名	女性/全議員
3割以上	
2割以上	
1割以上	
1割未満	
計	

女性議員割合1位の自治体
千葉県内自治体の女性議員割合

やっぱり女性議員を増やそう

市民ネットワークは候補者を女性に限定しているわけではありません。しかし男性議員が多い現状を考えれば、女性の候補者を積極的に出してきた意義は大きいと考えます。

もうやめよう セクハラ容認は強者の論理

市民ネットワークみはま 関根 由紀世

1989年日本初のセクハラ訴訟が行われ、「セクハラ」という言葉が流行語大賞に選ばれました。職場ではしばしば問題になり、認知されてきたと感じていましたが、最近の政治家や官僚などのセクハラ発言やそれを容認し得るような態度をみると、何も学ばない30年だったと感じ残念に思います。

社会の問題ではなくセクハラを受けた女性の側の問題としてきたことが今の無理解を許してきたのです。これは強者の論理です。「どこからセクハラかわからない」とよく言われますが、相手が不快に感じる言動はすべてセクハラです。傷つけていないか、貶めていないか、想像力を持って考えなくてはなりません。「冗談」や「軽口」ではすまされません。身体への接触を伴うセクハラは「コミュニケーション」ではなく、性暴力であり犯罪であるという認識が広がり、被害者が声を出せる社会になるように願います。

柏の葉中学校の「選べる」制服

柏市議会議員 林 さえこ

この春柏市に開校した柏の葉中学校は、ズボンとスカート、ネクタイとリボンを男女共に選択できるフレキシブルの制服を採用しました。物議をかもした泰明小学校のアルマーニ制服とは対照的に、柏の葉中学校の制服選定は、子どもと保護者の意見を尊重し、多様な性に配慮した例として、多くのメディアに好意的に報じられました。

制服選定の経緯

そもそも柏市教育委員会は、開校までに制服を指定するつもりはななく、開校してから在校生の意向を決めていく計画でした。しかし、開校を翌年に控え、入学予定者の保護者の一部から「入学式に制服がないのは困る」などの声が上がったため、パタパタと保護者アンケートを実施し、制服検討委員会を立ち上げました。議事録が残る検討委員会は3回のみで参加保護者は2人だけ。小学校の児童会から代表2人が休み時間に意見を聞かれただけで、子どもは参加していません。初回アンケートでは3割の保護者が制服指定に慎重でした。しかし「制服の方が家計負担は少ない」とする制服業者が作った資料が教育委員会から示されたため、2回目には9割の保護者が「制服は必要」と答えました。素敵な制服を着たい、着せたい多数派の意向が強く反映され、制服ありきで進む中でジェンダーへの配慮も検討されまし

異なる制服を「選ぶ」ことは性自認のカミングアウトに繋がる恐れがあります。カミングアウトするが、3年間意に沿わない服に身を包むのが、わずか12歳の子どもの残酷な選択を迫られるケースも十分考えられます。「選べる」は「選べない」よりマシですが、それを配慮と誇るのには浅はかです。

多様性を尊重する

公立中学校の制服は「標準服」であり、着用を義務付ける法はありません。現に私服通学の公立中学校は全国に数十校あります。子どもたちは本来、自由な服を着て公教育を受けられる権利があるはずですが、

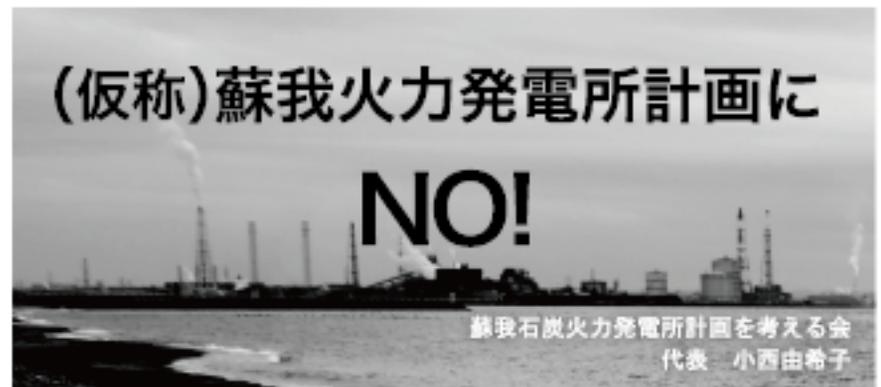
「選べる制服」はジェンダーフリー？

学ランとセーラー服が主流の近隣中学校を見れば、柏の葉中学校の制服は画期的と言えます。しかし、これが十分な配慮ではないことは明白です。男の子の体を持って生まれた子がスカートで「選ぶ」ことの難しさは想像に難くありません。体の性別と

いろいろ選べるとは言いづらけれど...



柏市教育委員会資料より



日本の気候変動外交は...

本年4月外務省から「気候変動に関する有識者会合からの提言」が出されました。「気候変動外交は、国内での先駆的な姿勢と実績の裏打ちがあつてこそ、国際的な信頼を得ることができるとし、「途上国の脱炭素化にむけた支援を先導的に行う」と記されています。

一方、資源エネルギー庁の「第5次エネルギー基本計画(案)」(6月パブ「メ」終了)では、「石炭をエネルギー源として選択せざるを得ない国からの要請には、世界最新鋭設備の導入を支援し、二酸化炭素の回収・貯留付の石炭火力設備の輸出を増加させていく」としており、外務省の

不十分な環境影響評価方法書

環境影響評価方法書が今年1月事業者より出されました。千葉・市原市長の意見を参考に、7月には県知事意見が経済産業大臣に送られますが、方法書に対して多くの問題点が指摘されています。■石炭を燃料とする理由について問うたが、事業者から明確な回答がない。

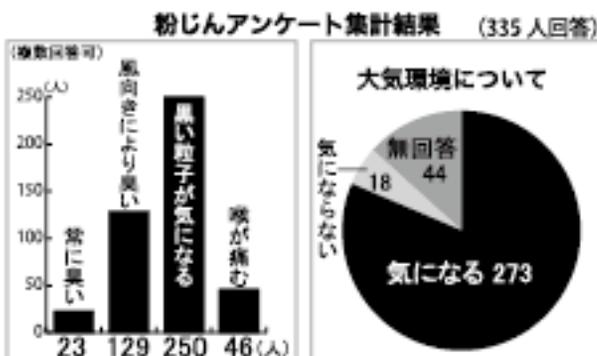
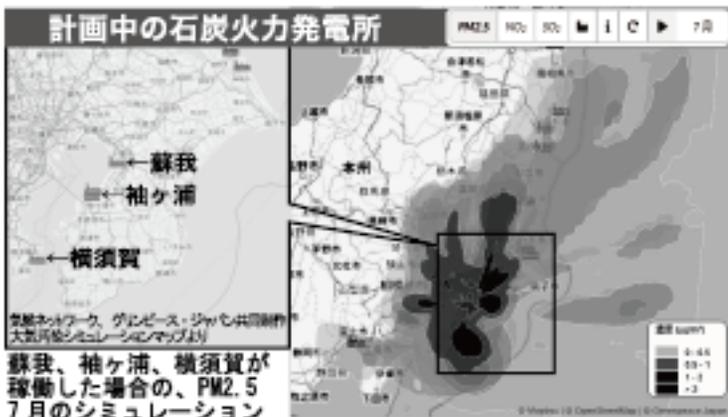
■周辺は環境基準未達成の海域があり、赤潮・青潮が多く発生している。■周辺には既存の火力発電所があり、さらに他にも同様の計画がある。■使用する石炭の調達先や組成が明らかにされていない。さらに、環境影響評価項目に「石

炭粉じん」が選定されており、「石炭の揚炭(荷揚げ)、保管、粉砕、投入の工程の使用計画や設備構造を明らかにし、影響を検討すべき」とされています。工場周辺は今でも粉じん被害が深刻なのです。

粉じんアンケートから見えてきたもの

私たちは千葉市臨海部住民にアンケートを行いました。335人もの回答があり、多くが生活被害や健康被害を訴えており、結果は左図のとおりです。

また、事業者に対し発電所建設の中止を求める署名活動を行い、5月8日7千550筆(第一次集約)を千葉市長に届けました。「協力くださった皆様ありがとうございました。石炭火力は不良資産になると言われ、世界の潮流に逆行するものです。環境影響は明白で到底容認できません。署名活動の経緯や、議会への働きかけを通して声をあげていきます。」



2017年11月下旬から2018年1月下旬まで、千葉市中央区臨海部を中心に千葉市全般を対象に行った。(2万枚配布)

種子法廃止で

どうなる? どうする? 千葉県のタネ

千葉県議会議員 入江 晶子



今年4月1日、政府は戦後の食を支えてきた主要農作物種子法（以下、種子法）を廃止。これまで国や自治体がお金をかけて守り育ててきた稲・麦・大豆の種子が規制緩和・市場開放の流れによってどうなるのか？

5月24日、千葉県の稲の種子生産現場「農林総合研究センター成東生育地」を市民ネットワークのメンバーと訪ねました。ここでは県産米の9割を超える種子の原種（種子のもととなる種子）、原原種（原種のもととなる種子）を生産し、純粋な優良種子の維持や綿密な生産管理が行われています。

全国をリード 千葉県の種子事業

千葉県の稲の原原種には「ふさおとめ」「ふさ」がね」をはじめ11品種があり、奨励品種として県内に普及しています。実際に農家に種子を配布するための原種の生産は「コシヒカリ」が中心で、作付面積は210万アールで約77トン。この原種が千葉米改良協会を通じて県内5か所のJA種子場の種子生産者に配布され、これを元に農家に配布する種子が定期的な圃場審査や種もみの厳しい品質検査を経て作られます。一昨年度には県が約14トンの原種を生産し、前年度の備蓄と合わせて11トンを種子場に配布。残りは15℃の低温保存で備蓄されているという。

千葉県では1952年の種子法制定前から原種生産を拡大し、1956年には他県に先駆けて「コシヒカリ」を奨励品種に採用するなど種子事業に力を入れてきました。成東生育地の周りには原原種や原

種の水田が広がり、一本ずつ手植えされた苗が様々な色彩を放っています。4月中旬から6月初旬にかけて、稲の品種ごとの開花時期を考慮しながら作付け時期をずらすなど、細心の注意が払われています。私たちが当たり前のように美味しい米を口にすることができているのも、こうした地道な取り組みがあってこそ分かります。



原原種の苗

タネはみんなのもの 公共財産

しかし、これらの公的種子事業が種子法廃止と同時にセトされた「農業競争力強化支援法」によって壊され、民間参入を余儀なくされる日が近づいています。すでに都道府県が開発した公共品種を基に作られた民間品種として「みつひかり」「三井化学（や）とねのめぐみ」（日本モンサント）等も開発されており、やがては世界の種子企業の買収を続ける遺伝子組み換え多国籍企業が日本の種子市場を独占・支配するとの警鐘も鳴らされています。

国は種子法廃止法案成立の際に出された附帯決議に基づき、都道府県に種子事業を継続するための交付税を出すとしています。あくまでも当面の措置にすぎません。危機感を強めた新潟、兵庫、埼玉県では独自に条例を定め、これまでどおり自らの種子を守り、安価な種子を安定的に供給する姿勢を明らかにしています。

千葉の種を守るには...

一方、千葉県は条例ではなく新たに要綱を策定しましたが、民間参入を拒む内容とはなっていない。今後、民間から千葉県の種子にかかわる知見の提供や共同研究を求められた場合にどのように対応するか、具体的な手続は検討段階です。

今ならまだ間に合います。市民ネットワークでは、千葉県の公共財産である種子を守り、次世代に受け継ぐための条例化をめざし、関係者との連携を進めていきます。



現地で説明を聞く

かしわ

新しい活動に



会員の多様な力を発揮できる活躍の場を作りたい！
その想いから市民ネットワーク・かしわの運営委員会で検討

パソコン修理
お気軽にご相談ください！
お見積り 1000円
お問い合わせは 市民ネットワーク・かしわまで！

地域ネットから

を兼ね、パソコン修理相談を始めることにしました。
まだ手探り状態ですが、大規模機器メーカーをリタイアされた会員を中心に、まずは柏市内で相談を受けようと考えています。
今後、様々な課題が出てくるかもしれませんが、運営委員で協力しながら、良い方向に持っていけるように頑張ります！

いちばら



保健・医療部会

子ども、福祉、歴史文化、環境、まちづくり、平和などいくつかの部会に分かれて学びを深めています。今年、は、センター、保健・医療部会を立ち上げました。



保健医療部会一回目は、循環器病センター及び市原南部の医療問題について、二回目は市原市の救急医療の実態や対策について学びました。今後は、市の

「おでかけ君」という生涯学習出前講座も活用し行政課題を学び、とで、やがては市民提案の議会質問にも繋げていきたいと思っています。
命と暮らしに密着した課題を掘り下げることで、だれもが安心して生活できる市原になるよう、部員も増やして、志高く頑張る活動していきたいと思えます。

5月27日投開票 野田市議会議員選挙

当選 小室みえこ

小室みえこ(3期目)は1,618票(16位)で当選しました。今回の選挙は定数28名に対し36名の立候補



があり票の動きが予想できない状況でした。沢山のボランティアの方々には支えられ当選することができ、感謝しています。市民の声を議会に届け、また通信を通して議会の報告を届けてきたことが評価されたからだと思います。

4月22日 市民ネットワーク千葉県推薦 村越ひろたみ氏 市川市長に当選

政策講演会

(仮)「自治体だからこそできること」

講師：世田谷区長 保坂展人さん
日時：2018年11月25日13:30~15:00
会場：千葉市文化センター



20世紀末より「地方自治の改革」は繰り返し強調されてきました。「地方分権一括法」等により「国と自治体は対等」になったことになっていますが、実際はどうでしょうか？人口減少時代に入り、首都圏も含め自治体そのものの存続も危ぶまれてもいます。市民生活に直結する自治体の現状と可能性、将来の展望は、私たち市民ネットワークにとってもっとも身近な局面です。世田谷区長としての経験と実践に基づいたお話を保坂展人さんから伺います。(政策調査室長 吉沢弘志)

市民活動を応援する助成金

市民ネットワーク千葉県 元気ファンド

募集中

◆応募〆切：8月31日
◆事務局：(043)201-1051



詳細はこちら
市民ネットワーク千葉県HP

市民ネットワーク千葉県では、市民ニーズから生まれた事業やチャレンジ性のある市民活動などを応援し、さらに元気にするために役に立ちたいと考えています。

運営資金の確保が難しく、活動に苦慮している団体の活動を支援するため、所属議員の報酬の一部を活用して助成しています。2004年度から2017年度までの14年間で、66団体、総額約2,400万円を助成してきました。事業を通して、多くの市民団体とのネットワークも広がってきました。

今年も地域社会づくりに貢献していきたいと考えています。沢山の応募をお待ちしています。応募方法は、市民ネットワーク千葉県のホームページをご覧ください。



山本 友子 (市原市選出)



入江 晶子 (佐倉市選出)

埼玉県や熊本県を視察し、医療、教育、エネルギーや水政策など先進事例を学びました。6月県議会の一般質問(入江担当)での政策提言につなげました。

県政だより

びっくり

ダムを壊して清流が戻った！
熊本県 荒瀬ダムを訪ねて

千葉県議会議員 山本友子

ムダなダム
ハツ場ダム工事は止まらない

1947年巨大台風による水害被害をきっかけとして利根川流域を水害から守るために始まったハツ場ダム計画(群馬県)は、杜撰な計画の見直しや頑強なダム建設反対運動が繰り返されてきたにもかかわらず、今も進められています。景観は破壊され、計画地の住民は地滑りの危険のある代替地に移転させられ、治水・利水共に百害あって一利なしの本体工事も始まってしまいました。

日本初！ダム撤去

そんな中、日本で初めて既存のダムを壊したという熊本県球磨川にかかる荒瀬ダムを見守るため県議会会派で出か

ダム撤去の経過

その一つである荒瀬ダム(水力発電用ダム)は、電力自由化や、県企業局の水利権の期限切れなどをきっかけとして、2002年県がダム撤去の方針を示しました。もちろん住民は大喜び。

球磨川の再生！
清流が戻った！

今や球磨川の中下流には清流が戻り、河口の不知火海の生態系も徐々に復活しています。今後さらに上流のダムが撤去されれば、アユが遡上するかつての清流の完全復活も夢ではない、と案内してくださった皆さんが語ってくださいました。



ダム撤去中



撤去後

地下水保全もすべし！

全国有数の名水を誇る熊本県の熊本地域では、100%地下水を飲用しています。そのため県では地下水保全条例を制定し、地下水を「公共水」として位置づけ、地下水採取は「届け出」でなく「許可制」としている、という話にも驚きました。廃棄物処分場による地下水汚染の不安にさらされ続けているのが千葉県にも、こんな厳しい地下水保全条例が何としても欲しいと強く思いました。

市民れんらく帳

- 市民と議員の意見交換会
●議案報告：千葉市議会議員 松井かよ子・岩崎明子・渡辺忍、千葉県議会議員 入江晶子
●日時：2018年7月20日(金)14:00~16:00 ●会場：都賀コミュニティセンター 音楽室
●連絡先：043-201-2551 ●共催：「金派」市民ネットワーク、市民ネットワークちば
講演会：(仮)「すてきな終活 Part 2」
●講師：五味博子さん(五味クリニック院長・在宅医)
●日時：8月5日(日)13:30~15:30 ●会場：YOUホール(市原市更級5-1-18)
●連絡先：0436-21-1907 ●主催：いちほら市民ネットワーク
講演会「海鳴りの島から 一沖繩・辺野古の戦いを語る」
●講師：目取真俊(めどるま しゅん)さん
●日時：7月14日(土)18:30開場、18:45開演 ●会場：船橋市東部公民館 講堂(暫定)(JR津田沼駅北口バルコ裏)
●資料代：500円 ●主催：パトリオットミサイルはいらない！習志野基地行動実行委員会